



## ◇東殿山

「岐阜署」郡上のナー八幡出ていくと  
きは雨も降りぬに袖しほる“を代表歌詞  
とする郡上踊りで名高い八幡町、その八  
幡町を見守るようにそびえる山が東殿山  
です。

東殿山へは、以前は道が険しく登山者  
も多くありませんでしたが、生活環境保  
全整備事業により遊歩道、展望台など整  
備したことから、長良川流域では数少な  
い天然林が広がり、ヒノキやコウヤマキ、  
ヒメコマツなど大木の下には、太平洋型  
と日本海型の植物が数多く自生し、その  
中で生きる鳥や昆虫と出会える絶好の  
「自然のふれあい空間」となりました。  
登山道は乙姫谷ルート、赤谷ルート、  
愛宕山三十三間道ルートの三ルートあ  
り、何れも一時間から二時間のコースで  
す。途中には、戦国時代（一五四一年）  
に東常慶氏により築かれ、その後（一五  
五九年）対岸の八幡山に陣を構えた遠藤

盛数氏に滅ぼされた赤谷山古城（東殿山  
城）の石垣跡や、水飲み場跡の石垣に歴  
史をかいま見ることが出来ます。

また、山頂付近からは対岸に八幡城の  
天守閣を、眼下には小駄良川、吉田川、  
長良川に囲まれた八幡市街地を眺めるこ  
とが出来ます。

日本名水百選の第一号に指定された宗  
祇水をはじめ数々の湧水、用水が生活に  
密着した情緒ある町並みを形成している  
八幡町にお越しの時はチョット足を延ば  
してみてはいかがでしょうか。

## ◇アクセス

長良川鉄道「郡上八幡駅」下車徒歩約  
十五分で登山口

